

2022年11月18日

学 校 長 様  
小学校・中学校教員 様  
高等学校教員 様  
養護学校・特別支援学校教員 様

技術教育研究会北海道支部  
代表 平 舘 善 明 (帯広畜産大学)

## 技術教育研究会北海道支部 冬季研修会のご案内

霜寒の候、先生方におかれましては、益々ご健勝にて、日々の教育実践にご尽力のことと存じます。

さて、本会は2020年1月に創立60年を迎えた教育研究団体で、明日の授業に役立つ具体的な教材づくり・研究・開発などを行いながら、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などで技術教育に携わる先生方が抱える課題や悩みを共有し、明日への活力や解決策を見出すことを目的として、標記の研修会を開催します。詳細は下記の通りです。

時節柄、ご多忙のことと存じますが、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

### 記

- 主 催 技術教育研究会北海道支部
- 期 日 2022年12月26日(月)～27日(火)
- 会 場 名寄市立名寄東中学校(名寄市西2条北8丁目1番地3)
- 研修内容
  - ・「2023年技術科の授業どうする?～あらゆる疑問に答えます」
  - ・「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラム」  
教材の紹介(自動灌水機とプリント作成を含む)と教材研究の体験
  - ・技術教育の現状と教材づくりに関する実践交流 など

### 5. 日 程

第一日 12月26日(月)

12:45 13:00 16:30 17:30 19:00

	受 付	開 会 式	実技研修講座 (教材紹介) (教材研究)	移 動	夕 食
--	--------	-------------	----------------------------	-----	-----

第二日 12月27日(火)

9:00 12:00 13:00 13:30 15:30

実技・理論研修講座 (技術科の授業に関する あらゆる疑問の解決)	昼食 休憩	移動	実践 交流	閉 会 式
--	----------	----	----------	-------------

予定は天候状態等によって一部変更する場合があります。

6. 研修講座 I. 「2023年技術科の授業どうする?～あらゆる疑問に答えます」  
講師 平取町立振内中学校 浅沼 公博 氏  
(参加者全員でその疑問に答える内容です)

II. 「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラム」  
教材の紹介(自動灌水機とプリント作成を含む)と教材研究の体験  
講師 名寄市立東中学校 石川 聖剛 氏

7. 実践交流 日頃の実践の中で解決できない問題や悩んでいることを共有し、また、明日の授業へのヒントを持ち帰っていただくために、座談会形式で率直に話し合うことで、交流を深めます。

8. 申し込み 2022年12月8日(木曜日)までに下記の事務局へ以下の内容を左記のQRコードあるいは、<https://forms.gle/zDhDdP4Uamr7LH1s5>から入力の上、お申し込みフォームでお申し込みください。



①参加希望者お名前(ふりがな)、②ご所属または勤務先、③参加者個人の電子メールアドレス、④研修会当日に着信可能な参加者個人の携帯電話番号、⑤参加希望者のご専門(技術科を免許外でご担当の場合は必ずお申し出下さい)、⑥宿泊斡旋の希望の有無、⑦当日の交通手段(都市間バス・鉄道・自家用車)、⑧実践資料・教材紹介の資料提供の有無、⑨技術教育研究会会員・未入会について全て記載の上、ご送信ください。(教材準備のため期日厳守でお願いします)

9. 費用 (1) 実習の材料費は、3,000円程の予定です。  
(2) 夕食の会費は実費となります。  
・それぞれ当日お支払いいただきます。

10. その他 (1) 可能ならば、年間指導計画(題材配当表)、授業で使用したプリントや資料、授業や実習で使用しているキット教材・教材・教具、テスト問題など、実践交流の参考となる資料を、お持ちください。  
(資料は15部ご用意下さい)  
(2) 製作した教材・教具などは、お持ち帰りいただけます。  
(3) 製作したものの他にも、参考教材・資料をお配りする予定です。  
(4) 実習に適した服装でご参加下さい。  
(5) 宿泊については、事務局と現地実行委員で対応します。  
1泊朝食付きで5,500円程度の旅館に宿泊を予定しています。

担当事務局

技術教育研究会北海道地区全国委員  
電子メール

井川 大介  
[gikyouden@gmail.com](mailto:gikyouden@gmail.com)

---

(研修講座の内容紹介)

## I. 「2023年技術科の授業どうする？～あらゆる疑問に答えます」

講師 平取町立振内中学校 浅沼 公博 さん

技術教育研究会北海道支部では、これまでも中学校で技術科を免許外で担当する先生や小学校・高等学校・特別支援学校の先生方を対象とする実技研修講座や理論研修講座を開催してきました。

今回は新年度のスタートを前にして、「どうする？技術科の授業・教育課程づくり」のテーマを設定し、技術科の授業や実習の内容と進め方、年間指導計画の作成に関することなど技術科に関するありとあらゆる質問や疑問に答えるために講座を開催します。

書籍はもちろんのこと、部品や材料の調達が困難なへき地校での教育条件整備への悩みや、技術科とはどのような教科であるのかを教職課程で履修したことのない方が技術科を免許外で指導するということは、大きな悩みや不安の一つといえるでしょう。

今年度、中学校で技術科を免許外で担当することになった方や、今後の学習指導に迷いや不安を感じておられる方が、対面で直接技術科を専門とする先生方が多く参加するこの研修会できっと解決ができます。お待ちしております。

新年度すぐに計画しなくてはならない、当面1学期の間にあたる学習内容や授業・実習の展開例、使用する教材や教具について具体的に紹介するほか、1年または3年間の教育課程編成、指導計画作成、テスト問題と評価の実際に関することも扱いたいと思います。

また、事前に講座の内容に対する要望や質問なども寄せていただくと、それにお答えできるよう講座の内容を検討、準備します。

## II. 「中学校技術科での Arduino を用いた計測・制御学習の体験」

講師 名寄市立名寄東中学校 石川 聖剛 さん

本講座では、Arduino を用いた自動水やり器で計測、制御について学びながら栽培学習とのコラボができる教材をご紹介します。

さらに参加者がそれぞれの学校で実際にその授業を行うことを前提に、授業のすすめ方と学習プリントづくりを一緒に作成する講座です。

初めて Arduino を触るという方にもどのようなものなのかという簡単な説明から始めたいと思いますので、お気軽に参加いただきたいと思います。

勤務校で実際に「双方向性のあるプログラミング」についての実習を手軽に行いたいという方にとっておすすめの講座です。

参加者が実際に勤務されている技術室の教育条件整備とすりあわせながら、みなさんと話し合い、授業で使う場合の留意点や評価・評定問題についても考えていきたいと思います。

参加者の皆さんがすぐに役立つと自分で納得がいき、自分の「授業ネタ」になるまでとことん作業や論議を一緒にしましょう。